

多摩北部医療センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）

公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センターにおける新型コロナウイルス感染者の発生について御報告いたします。

この度、新たに5名（患者4名及び職員1名）の陽性が判明いたしました。
なお、今回の感染者発生による診療機能への影響はございません。

1 PCR検査の実施状況について

現在、新規入院患者の受入れを停止している病棟に入院中の患者で、PCR検査の結果が判明した27名のうち、患者4名（患者E、F、G、H）の「陽性」を確認した。他の患者23名については「陰性」であった。

また、当該病棟に関連する職員で、PCR検査の結果が判明した92名のうち、1名（職員1）の「陽性」を確認した。他の職員91名については「陰性」であった。

2 陽性が判明した職員の概要

職員1

年代：50代

性別：女性

職種：看護師（常勤・病棟勤務）

居住地：都外

現在の症状：なし。自宅療養中

〈問合せ先〉

公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター

庶務課 中田、阿部 電話 042-306-3105（直通）

公益財団法人東京都保健医療公社事務局

総務課 小俣、内海 電話 03-5577-2133（直通）

【裏面に続く】

3 病院の対応等

- ・所管保健所の助言を踏まえ、11月29日（金曜日）以降の患者Eとの接触者を調査したところ、接触があった者は患者2名、職員33名の合計35名であった。
- ・接触があった35名のうち、33名は陽性患者との接触歴等から、PCR検査を既に実施している。残りの2名のうち1名は濃厚接触者に該当すると判断されており、今後、2名ともPCR検査を行う。
- ・患者Eは現在無症状であり、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病棟に転棟し健康観察中である。
- ・患者F、G、H及び職員1と接触のあった職員等については現在調査中であり、判明後速やかにPCR検査を実施するなど、適切に対応していく。
- ・患者F、G、Hは現在軽症であり、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病棟に転棟し治療中である。
- ・所管保健所に指導を仰ぎながら調査を行っているが、現時点では感染ルートは不明である。
- ・引き続き、職員の手指衛生やマスク着用などの標準予防策の徹底及び感染管理担当（ICT）による巡回点検を実施する。

4 今後の診療について

今回の感染判明に伴う診療機能への影響はない。

<参考>

○継続している診療機能

- ・外来診療
- ・当該病棟以外の入院診療

○制限している診療機能

- ・当該病棟の新規入院患者の受入停止し、他の病棟で受入れ

陽性者一覧

	陽性者	陽性 確認日	報道 発表日	陽性が確認されるまでの行動歴等	現在の 状態
1	患者A	11/30	12/1	・11月下旬に入院 ・発熱したためPCR検査を行ったところ陽性と判明	軽症
2	患者B	11/30	12/1	・11月上旬に当該病棟に入院 ・患者Aと同室であったため、PCR検査を行い陽性判明	軽症
3	患者C	11/30	12/1	・10月下旬に当該病棟に入院 ・患者Aと同室であったため、PCR検査を行い陽性判明	軽症
4	患者D	11/30	12/1	・11月中旬に当該病棟に入院 ・患者Aと同室であったため、PCR検査を行い陽性判明	無症状
5	患者E	12/1	12/3	・11月中旬に当該病棟に入院	無症状
6	患者F	12/3	12/3	・11月中旬に当該病棟に入院 ・発熱したためPCR検査を行ったところ陽性と判明	軽症
7	患者G	12/3	12/3	・11月中旬に当該病棟に入院 ・発熱したためPCR検査を行ったところ陽性と判明	軽症
8	患者H	12/3	12/3	・11月下旬に当該病棟に入院 ・発熱したためPCR検査を行ったところ陽性と判明	軽症
9	職員1 (看護師)	12/2	12/3	・当該病棟で看護業務に従事	無症状